

2026年7月2日

一般社団法人日本能率協会

**工場・プラントや道路・橋梁などの社会インフラの維持管理や防災・減災などをテーマとした 11 の専門展示会
「メンテナンス・レジリエンス 2026」を開催****7月15日（水）～17日（金）、東京ビッグサイト東 1～3 ホール**

一般社団法人日本能率協会（JMA、会長：中村正己）は2026年7月15日（水）～17日（金）の3日間、東京ビッグサイト東1～3ホールで、製造業、土木・建設業の生産性向上、持続可能な社会資本整備、レジリエンス向上を目指す専門展示会「メンテナンス・レジリエンス2026」を開催します。

出展者数は **392社/780ブース（6月29日現在）**、来場予定者数は **36,000名**（同時開催展を含む）を見込んでいます。

日本のインフラは今、大きな転換点を迎えています。高度経済成長期に整備された道路、橋梁、トンネル、上下水道が一斉に老朽化のピークを迎える中、「効率的な維持管理」と「賢い更新」は国・自治体の最優先課題となりました。

さらに、大規模災害が頻発する現代において、設備投資が大きい製造業と、インフラや建物の安全を担う建設業にとって、「事業を止めない」ための対策は喫緊のテーマとなっています。

本展では、生産設備から社会インフラ、各種災害対策まで「メンテナンス」「レジリエンス」に関する最新の製品・技術・サービスを一堂に集め、課題解決に向けた情報発信を行います。



昨年の様子

本展は「プラントメンテナンスショー」「インフラ検査・維持管理・更新展」「土木・建設DX/システム/ツール展」「無電柱化推進展」「交通インフラ設備機器展」「国際ドローン展」「建設資材展」「事前防災・減災対策推進展」に加え、今回新たに「プラントオペレーションショー」「建設機械・インフラロボット展」「建設計測・測量機材・データ活用展」を新設し、11の展示会で構成します。

今年新設した展示会の一つである「**プラントオペレーションショー**」は、これまでカバーしきれなかったプラントオペレーションに焦点を当てた、自動化・制御システム、AI・IoT活用、エネルギーマネジメント、環境技術などに関する商材に特化した展示エリアです。

これによりプラントのメンテナンスだけに留まらない、O&M（オペレーション&メンテナンス）全体を網羅する、包括的な展示会へと「メンテナンス・レジリエンス」を進化させます。

また、今回で20回目を迎える「**インフラ検査・維持管理・更新展**」は、長年にわたり、講演会やセミナーを通じてインフラ維持管理に関する最新の知見や業界動向を発信するとともに、多彩な最新技術・製品・サービスを紹介し、産官学の架け橋として業界の発展を後押ししてきました。節目を迎える今回は、変化するインフラ維持管理の課題解決に向け、次世代のインフラ維持管理を見据えた新たなビジネス創出と技術交流の場を提供します。

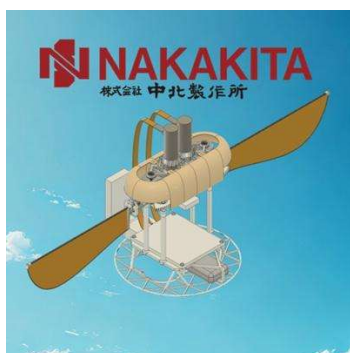
※本展をご取材いただく際は、5ページの「**プレス登録のご案内**」をご参照のうえ、「**取材お申し込みフォーム**」から事前にプレス登録をお願い申し上げます。

注目の講演会

7月15日～17日の3日間、経済産業省や国土交通省、内閣官房など関係省庁の担当者や大学教授を講師に迎え、インフラやドローンに関する講演会を日替わりで実施します。
※講演会・セミナーは事前登録制です。

- 7月15日(水) 10:20～11:00
「スマート保安の経産省の取組について」
登壇者：経済産業省 大臣官房 産業保安・安全グループ
- 7月16日(木) 13:20～14:00
「地域インフラ群再生戦略マネジメント(群マネ)の取組」
登壇者：国土交通省 総合政策局 公共事業企画調整課 調整官 田嶋 崇志氏
<講演概要>
地方公共団体は、財政面・体制面での課題を抱えており、予防保全型メンテナンスへの本格的な転換が困難な状況にある。このような背景を踏まえ国土交通省が推進している群マネの取組を紹介する。
- 7月17日(金) 10:20～11:00
「国土交通省インフラ分野のAI実装に向けた最前線」
登壇者：国土交通省 大臣官房技術調査課・参事官(イノベーション)
課長補佐 西上 康平氏
<講演概要>
国土交通省における、将来にわたって持続的にインフラ整備・維持管理を実施し、建設現場の生産性向上や省人化を進める使命を果たすため、AIを徹底活用する方向性について、背景や主な取り組みについて紹介する。

メンテナンス・レジリエンス 2026のみどころ(一部抜粋)



Beyond Drones

出展者名:中北製作所
国際ドローン展/ブース番号:3-S06
<https://www.nakakita-s.co.jp/>

虫や鳥のように2枚の羽の往復運動で飛行するロボットを開発しています。「ドローン」を諦めていたその場所に、羽ばたき飛行ロボットという新しい選択肢を。簡易実証機は飛行実証に成功し、飛行動画を公開中。さらに、推力を分けて操る Beyond Drones モデルを開発中。



Spot

出展者名:基幹構造
インフラ検査・維持管理・更新展/ブース番号:3-H21
<https://key-s-c.co.jp/>

超音波診断(空気・ガス漏れエアリーク検査)
特殊マイクにより超音波域のノイズを解析し、微小な漏れを即座に検出。四足歩行ロボットに装置を搭載することで、人が立ち入りづらい場所も自律巡回が可能となり、点検の自動化・効率化を実現します。



出展者名:オプティレーザーソリューションズ
インフラ検査・維持管理・更新展/ブース番号:3-H15

<https://ult-laser.com/>

日本製レーザークリーニング装置「ULT LASER」。
業界最高スペック! 圧倒的スピードと仕上がりで、錆・
黒皮・油膜・塗料・溶接の焼き跡など、なんでも落とせ
ます。
実演デモを行いますので、是非お越しく下さい。



出展者名:KEYTEC
インフラ検査・維持管理・更新展/ブース番号:3-N04

<https://www.key-t.co.jp/>

本展示では、最新型高性能電磁波レーダ「Flex シリー
ズ」を中心に、コンクリート内部の鉄筋・空洞・埋設物
などを高精度に可視化する探査技術をご提案。さらに、
人が立ち入りにくい高所・狭所・危険箇所での点検作業
を効率化する吸引型壁面・天井走行ロボット
「SPIRADAR」の実演も行います。

【 本件に関するお問い合わせ先 】

メンテナンス・レジリエンス 事務局

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内 担当：石郷岡、日下

〒105-8522 東京都港区芝公園 3-1-22 /TEL: 03-3434-1988 (平日 9:00~17:00)

E-mail : mente@jma.or.jp

【 報道関係の方のお問い合わせ先 】

一般社団法人日本能率協会 広報室 担当：植草

E-mail : jmapr@jma.or.jp /TEL : 03-3434-8620

開催概要

- ・名称：メンテナンス・レジリエンス 2026
- ・会期：2026年7月15日（水）～17日（金）10:00～17:00
- ・会場：東京ビッグサイト 東展示棟 1～3 ホール（東京都江東区有明 3-11-1）
- ・主催：一般社団法人日本能率協会
 - ※プラントメンテナンスショー
主催：一般社団法人日本能率協会
特別協賛：一般社団法人日本メンテナンス工業会
 - ※国際ドローン展
主催：一般社団法人日本ドローンコンソーシアム
：一般社団法人日本能率協会
- ・後援：経済産業省、国土交通省、デジタル庁
- ・構成展示会：「プラントメンテナンスショー」「インフラ検査・維持管理・更新展」「土木・建設 DX/システム/ツール展」「無電柱化推進展」「交通インフラ設備機器展」「国際ドローン展」「建設資材展」「事前防災・減災対策推進展」、「プラントオペレーションショー」「建設機械・インフラロボット展」「建設 計測・測量機材・データ活用展」
- ・展示規模：392社/780ブース（6月29日現在）
- ・来場予定者数：36,000名（同時開催展からの相互入場者を含む）
- ・同時開催展：猛暑対策展/労働安全衛生展/騒音・振動対策展/TECHNO-FRONTIER/プラントショー
- ・入場方法：完全来場登録制（※無料、下記 URL から来場登録後来場者バッジの発券と持参が必要です）
https://www.jma-exhibition.com/joint/jp_mente/registration.php
- ・公式サイト：<https://mente.jma.or.jp/>
- ・出展者一覧：下記「WEBガイド」から出展者、出展製品をご覧ください。
https://www.jma-exhibition.com/joint/webguide_jp_mente/

日本能率協会の展示会

日本能率協会は、産業界の活性化に貢献することを目的に1960年に「第1回メンテナンスショー」を開催して以来、製造・インフラ産業から食・サービス産業まで、幅広い分野で展示会を開催しています。

現在は、東京・大阪・福岡・北海道の各エリアとオンラインで、年間約30本の専門展示会を実施しています。

国内外から参加し、人・モノ・情報が行き交う専門展示会は、多様な企業・産業・業界・国の垣根を超えた新たな出会い、つながりをつくる機会を創出しています。

年間スケジュール：<https://www.jma.or.jp/img/pdf/pdf-exhibition.pdf>

プレス登録（取材のお申し込み）のご案内

ご取材に際しては、**取材予定日の前日 17 時まで**に、以下 URL の「**取材申し込みフォーム**」から事前のプレス登録をお願いします。事務局で内容を確認の後、ご連絡させていただきます。

当日は**お名刺 2 枚**をご用意の上、**東 1 ホール・2 階「プレスルーム」**（下図参照）にお越しください。

プレスバッジをお渡しします。

当日のプレス登録も受け付けますが、運営の都合上、出来る限り事前のご登録をお願いします。

■取材申し込みフォーム

<https://x.gd/c19IU>



※プレス登録は、新聞、雑誌、テレビ、ラジオ、Web 媒体などの取材／編集／報道に関わる方が対象です。報道機関の広告・営業部門、広告代理店、マーケティングリサーチ会社の方はご遠慮いただいております（上記の方は、一般登録でご入場いただけます）。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

※講演・セミナーをご取材される際のお願い

取材される場合は、対象者の了解のもと行ってください。

講演に使用された投影パワーポイント、配布資料およびテキストなどの無断転載は固くお断りいたします。

講演内容を掲載する場合は、必ず講演者に許可を得てください。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

■「メンテナンス・レジリエンス 2026」、および同時開催展 プレスルーム開設日時、場所

開設日時	2026 年 7 月 15 日（水）～17 日（金） 9:00～17:00
場 所	東京ビッグサイト 東展示棟 1 ホール 2 階 商談室 2

※本展と同時開催の「TECHNO-FRONTIER 2026」のプレスルームは、**西展示棟<1 ホール商談室 2>**になります。

